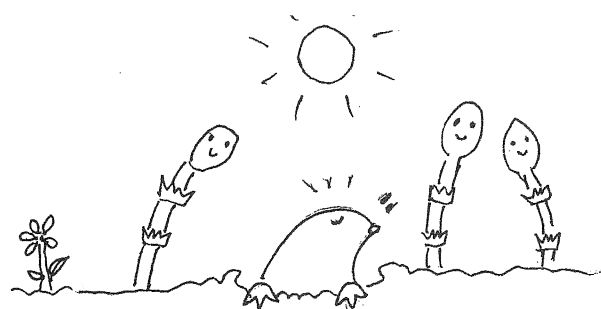


3月の園便り



28年 新潟青陵幼稚園 園長 加藤由美子

3月はそれぞれの学年における子どもたちの成長が、まるで熟成されたかのような姿が見られる時期です。一年の成長は本当に素晴らしくて、つくづく、365日分しっかりと成長する子どもたちであることを思います。

赤ばらさんはお母さんと離れて、初めての集団生活の中“自分で生きる”ことが始まりました。クラスの子どもたちを仲間として知っていく過程において、いろんな個性のお友達がいて、びっくりすることも、ちょっと怖いことも(笑)、また、とても嬉しいことも楽しいこともあったと思いますが、集団の一員となることは、まだまだ小さい赤ばらさんにとって、とても大きな壁を乗り越える体験であったことと思います。自分が中心の生活だったのに、たくさんのお友だちがいて、その中で思いっきり自己表現をすると、お友だちが泣いたり怒ったりするからびっくり・・・思い通りにはいかないことも経験して、集団の中でどうすればいいのかを知っていく一年であったことと思います。

白ばらさんは、仲間関係が深くなってきて、深くなっていくがゆえに、友だちとぶつかり合うことも増えてしまうのですが、きちんと自己主張して相手に自分の気持ちを伝えながら、仲間の中の自分の居場所をしっかりと作ってきました。友だちとふざけると面白くてたまらない、友だちと遊ぶと楽しくて、ついやるべきことを後回しにしたくなってしまった、でも、それはいけないことだと学んできて、自分を抑えること（自己抑制）ができるようになってきました。ぶつかり合ってきた仲間関係があつてこそ、譲ることもできるようになって、お互いを思いやる関係ができていきます。ぶつかり合わなければ、相手の気持ちを知る機会が少なかったことと思います、けんかやトラブルを通して自分の気持ちを言葉にして伝える事を少しずつ学んできました。充実した学びの一年だったことでしょう。

青ばらさんは、クラス替えという大きな変化を乗り越えて、新たに友だち関係を作るという大きな課題をやりとげました。最初は不安があつて、1・2組とも、両方のクラスを行ったり来たりして今までなじんできた友だちを求めています。しかし、次第に新しいクラスの中で、新たな友だちとの関係を作って自分の居場所をしっかりと築いてきました。白ばらだった頃、友だちと本音でぶつかり合ってきた子どもたち、たくさんけんかして、友だちの個性を知っていった子どもたちですから、自信も持っていたこととでしょう、だから新しい友だち関係を作ろうとする前向きな姿勢を持っていて、積極的に関係を作ったようです。

赤ばらさんも白ばらさんも青ばらさんも、幼児期に学ぶべきことをしっかりと学んだ、貴重な体験の365日でした、心身ともに大きく成長しましたね。嬉しいことです。あと少しとなりましたが、子どもたちの熟成の時期を楽しみながら見守っていきたいと思います。

3月の予定

日	曜	給食	降園時間	行	事
1	火	○	2:00		
2	水	○	2:00	新入園児さんの楽しみ会があります。	
3	木	○	2:00		
4	金	○	2:00		
5	土	×	11:30	自由登園日です。	
6	日	/	/		
7	月	○	2:00		
8	火	○	2:00		
9	水	×	11:30	誕生会です。3月生まれさんの保護者の方、ご一緒にお祝いしましょう。	
10	木	○	2:00		
11	金	○	2:00		
12	土	/	/	第2土曜日	
13	日	/	/		
14	月	○	2:00		
15	火	○	2:00		
16	水	○	2:00		
17	木	○	2:00	青ばらさんおめでとうの会を行います。	
18	金	×	11:30	第3学期終業式です。	
19	土	/	/	修了式の振替休日です。	
20	日			第49回修了式を行います。赤ばら白ばらさんはお休みです。 申し訳ございません、星の子はお休みとさせていただきたく存じます。	
21	月	/	/	春分の日	
22	火	/	/	本日より春休みです。星の子は行います、お仕事の方はご利用ください。	
23	水	/	/		
24	木	/	/		
25	金	/	/		
26	土	/	/	第4土曜日	
27	日	/	/		
28	月	/	/		
29	火	/	/		
30	水	/	/		
31	木	/	/		